

オリンピック・パラリンピックの観戦のための事前学習

○対象： 小学校高学年

○本時のねらい：オリンピック・パラリンピックの意義を理解し、観戦する競技のルールや注目選手について調べ、観戦のための知識を身に着ける。

○準備物： インターネットに接続できるタブレットまたはPC、ワークシート

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (10分)	1) オリンピック・パラリンピックの意義や価値について学ぶ 【発問】オリンピックやパラリンピックはどんな大会でしょうか。 【説明】大会の意義や価値、競技日程や種目、会場などについて説明する。	オリンピックやパラリンピックは、世界各国から選手が集まって世界一を競う大会であること、いろいろな競技が行われていること。また、それぞれ固有の価値を持っていることを伝える。	東京 2020 大会公式ウェブサイト 「 オリンピック競技大会 」、「 パラリンピックとは 」 東京 2020 教育プログラムウェブサイト 「 オリンピックとは 」 「 パラリンピックとは 」
展開 (10分)	2) みなさんが観戦する競技について学習しましょう。 競技の映像を見る。	競技の映像を見せて、イメージを膨らませる。	東京 2020 大会公式ウェブサイト 「 オリンピック競技一覧 」 「 パラリンピック競技一覧 」
(10分)	【演習①】観戦する競技のルールについて調べてみよう。また、観戦のマナーについても調べてみよう。	観戦する競技の歴史とルールなどの特徴についてわかりやすく説明し、ワークシートに記入させる。	東京都オリンピック・パラリンピック準備局ウェブサイト 「 競技図解一覧 」
(10分)	【演習②】観戦する試合の参加チームや参加選手について調べてみよう。 どんな選手に注目すればいいでしょうか、話し合ってみよう。 (時間に余裕があれば) 観戦する試合の参加国の応援のことばやコールを調べてみよう。	小グループを作って観戦する試合について、その参加選手について調べ、ワークシートに記入させる。 競技全体の注目選手や見どころについても調べ、グループで話し合う。	
まとめ (5分)	今日調べたことを競技の観戦に生かそう。さらに知りたいことがあれば、観戦するまでに調べてみよう。	観戦に向けて具体的なイメージをつかめるよう留意する。	

オリンピック・パラリンピックの観戦のための事後学習

○対象： 小学生

○本時のねらい： オリンピック・パラリンピックの競技を観戦した経験を振り返って、体験から得たことを共有するとともに、その意義を考え今後の生活に生かせるようにする。

○準備物： ワークシート、模造紙（大型付箋）、色ペン、色鉛筆

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (10分)	1) 観戦を振り返る 観戦を振り返って、当日のワークシートに記入したことをお互いに共有してみよう。 2) クラスで体験を共有する グループでた意見を黒板に掲示して発表する。	本時は観戦の体験を振り返り、体験から得たことを共有することを伝える。観戦した内容に応じて、オリンピックの価値（卓越、友情、敬意・尊重）や、パラリンピックの価値（勇気、強い意志、インスピレーション、公平）に着目させる。ワークシートの項目に沿ってペア（小グループ）で、内容を共有する。	観戦当日のワークシート 模造紙、大型付箋など
展開 (25分) (5分)	3) 観戦を振り返って、印象に残ったことを紹介する絵を描いてみよう。 絵を描きながら、当日の体験を表すタイトルをつけてみよう。絵が完成したら、グループで見せ合ってみよう。タイトルや伝えたいことを紹介しよう。	観戦を振り返って、印象に残ったことを絵に描かせる。 ワークシートのスペースを使って、時間内に完成するよう声をかける。 タイトルと伝えたいことを考えさせる。 グループで各自が描いた絵を見せ合って、伝えたいことを共有させる。	ワークシート 色鉛筆、色ペンなど
まとめ (5分)	同じ競技を観戦しても、気づくことは人によって違う。 今回の観戦で気づいたことをどのようにしたら今後の生活に生かせるか、考えていこう。	児童が描いた絵やタイトルから、観戦の体験から得たことを、具体的に例を挙げてまとめを行う。今後の生活につながるようなまとめを心掛ける。	